秘密基地づくりキャンプ①　報告書

TOEC 農園は、暑かった。毎日毎日、ドロンコ遊びで水をかぶっていないといられない 3 日間。最終日、ようやく秘密基地をつくる流れになり、少人数ながらなかなか立派な基地ができました。木陰にできた基地には涼やかな風が通り、せっかく作ったからここでごはんを食べよう！と一気にもりあがり、どの子も意欲的にテーブルやゴザ、お水やお鍋を運んで楽しいお昼ご飯（しかもカレーライスでますます嬉しい！）となりました。

キャンプスタートの頃は、
子ども「お風呂はいつ入るん？」スタッフ「いつでも、好きな時に入れるよ！」
子ども「カブトムシをおびき寄せるゼリーぬっていいん？」スタッフ「もちろん！」
子ども「キャンプファイヤーはやりますか？」スタッフ「自分がやりたければ、いつでもやろう！」…など
スタッフに指示を仰いだり、許可をもらったりするような言葉が続きましたが、『自分で決めること』を重ねていく中で、次第に少なくなっていきました。
おとなの都合もいろいろあるのでワルモノ探しはしたくないのですが、子どもたちが自分で決める、とか考えてやってみることが少ない日常が垣間見られます。せかされることなく、正解を求められることなく、他者の想いにあわせることなく、自分の感じていること・考えていることをつかみ、言葉にし、行動する。TOEC のキャンプで大事にしていることのひとつです。夢のような場所にきた、と思う子もいるでしょうし、苦痛で仕方ない、という子もいるでしょう。おとなだって、きっと同じように思う人がいると思います。
特に強い意志がなくても、なんとなく流れてなんとなく進んでいく人生をおくることもできる今の時代ですが、だからこそ自分を見失ったり、自分の価値を問いたくなる時代とも言えるのではないでしょうか。
生きていくための底力として、自分の気持ちや身体の声に耳を澄ませ、それを信頼すること。その中で、他者とつながりをもち、自然とつながりをもち、生きること。キャンプでの小さな積み重ねの中で、子どもたちが「自分らしく、いきいきと」育っていくことを願ってやみません。TOEC のキャンプは年間を通して行っています。ぜひ、またキャンプでお会いしましょう。

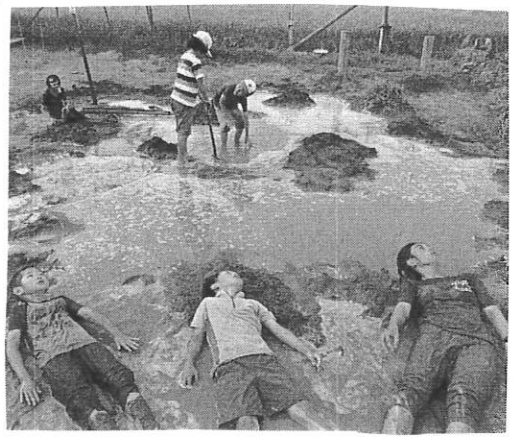
NPO 法人自然スクールトエック　渡辺有紀（ふな）



おいしそうに、目がありません。

火田にきゅうり発見！
すかさず収穫、そして、調理して塩もみきゅうり。
暑い中、身体にうれしい味でした。

どろんこ三昧…



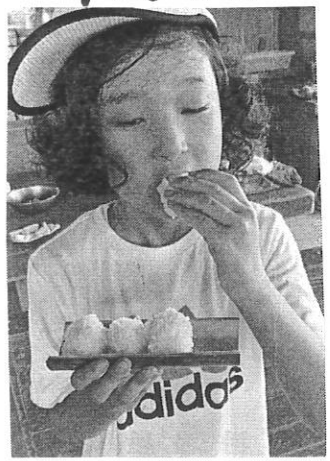
さんざん激しく遊んだあと、「はぁー、疲れた」と横たわる。すると発見「空、ちろくて青いゾー」それに連られてみんなでごろーん。同じ景色をみて、すごすなんて、なんてうれしいことでしょう。

生きものさがして



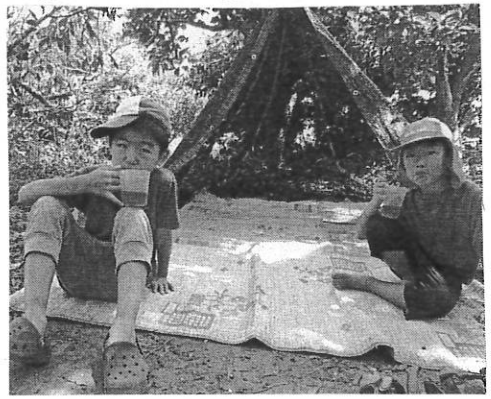
農園にわんさか生息するカニ。毎日の玉ねぎに大量の収穫（食べられない）。カニハウスなどを作ってあそぶうちに、釣りをしてみることに。これ、結構、熱中するんです。最後の方は、カニもヘトヘト。ありがとうと言って放しました。

すてきなお皿



工作でお皿をつくる。ふと、みると「お皿つくった」と。おにぎりのせたらおいしそうだ、と、自作の初おにぎりがとり。お味は、「うまい！」の一言でした。

ひみつきち完成！



ハンモックハウスとブランコ、そしてこの滑りハウスが基地につくられました。もっと早くつくればよかったねー、と言いながら、お昼ごはんを食べました。またつくろうね。

ご一緒したスタッフからのメッセージ

主催 NPO 法人自然スクールトエック 0884-24-9201　toec@asahi-net.email.ne.jp　774-0043 阿南市柳島町高川原 6 番地

http://toec-fs.wix.com/camp　　FB は https://www.facebook.com/outdoortoec

キャンプへのご参加ありがとうございました。トエックは、年間を通して様々な自然体験活動を提供しています。今後とも、継続的なご参加をお待ちしております。
11/19（日）秋のトエックまつりにご参加下さい。キャンプカウンセラーやスタッフ勢ぞろい。キャンプの雰囲気をご家族で味わって下さい！